

令和6年度事業計画

I 基本方針

令和6年も元旦に石川県能登半島を震源とする地震が発生し石川県のみならず富山県、新潟県に甚大な被害が発生しました。現地は、今なお復旧活動が続けられており多くの方が避難施設での生活を強いられております。被災した北陸地方は育成会の東海北陸ブロックであり、身近な仲間であります。静岡県育成会としても求められることに対してできるだけの支援を行いたいと思います。

令和6年度事業計画を策定するにあたり、近年の新型コロナをはじめとしての感染症対策や甚大な被害を被る自然災害に対して、身近な災害を教訓として災害対策及び防災について、育成会として具体的な取り組みを始めたいと思います。

次に、今年度から第7期障害福祉計画、第3期障害児福祉計画がスタートします。計画には障害者総合支援法等の改正も盛り込まれております。特に、静岡県内の各市町において、地域生活の心強い拠り所となる緊急支援を行う基幹相談支援事業の設置率が低い状況が続いております。この事業は私たちの住んでいる市町の地域生活支援の中心的な拠点コーディネーターとなるべきものです。高齢・重度化が進む障害のある人が住み慣れた市町で安心して暮らせるように、育成会が声を上げて体制を構築しましょう。

静岡県手をつなぐ育成会の組織に目を向けますと、少子高齢化が言われている中、療育手帳所持者はここ10年、毎年千名余の増加があります。また、特別支援教育を受ける児童生徒の数も増加傾向にあり、特別支援学級及び学校の新たな設置計画があります。そのような中、静岡県の市町育成会会員の減少が令和に入って顕著化しております。新型コロナウイルス感染症の影響もあると思いますが、学齢期の会員が減少傾向にあります。障害福祉サービスも放課後等デイサービスなどができたことにより、障害児を抱える保護者も働き手となっています。育成会は、本人たちの支援やニーズへの対応や地域生活の充実のために行政等に働きかけを行ってきましたが、次世代を担う若い会員がいなくなっているのが現状です。超高齢化社会を迎えるにあたり、育成会組織は、時代とともに変わっていかねばいけません。育成会の役割は、本人支援にあります。それを行う組織の在り方を検討したいと思います。

II 基本テーマ

「新型コロナなどの感染症や地震などの自然災害への備えを見直し、子どもたちや家族の安全を守る」

「すべての人がどこに住んでも安心して暮らせる社会の実現」

Ⅲ 重点目標

- 1) 新型コロナなどの感染予防と自然災害対策を見直し備えを充実させよう
- 2) 障がいのある人のニーズに合わせた共生共育を行い、真のインクルーシブ教育を行おう
- 3) 重度化・高齢化への対応や「親なきあと」を見据えた地域生活支援拠点等の整備構築をしよう
- 4) 改正障害者差別解消法の施行に合わせ、障害者差別解消を広め、共生社会の実現に向け、啓発活動を推進しよう
- 5) 意思決定支援ツールである「しずおかサポートファイル」(2024年3月改訂版)を相談支援に積極的に活用しよう
- 6) 育成会は「情報の宝庫」、情報誌「手をつなぐ」など育成会の豊富な資源を新人研修に生かして、若い世代の輪を広げよう
- 7) オンラインなどの情報技術を積極的に活用し、新たな手法を取り入れて地域連携を深めよう

Ⅳ 推進事業

1 役員会及び監事監査

(1) 正・副会長会議 必要に応じて随時開催

(2) 常任理事会 年間5回程度

第1回常任理事会	令和6年4月18日(木曜日) 「シズウエル」5階 集会室
第2回常任理事会	令和6年5月17日(金曜日) 「シズウエル」601 会議室
第3回常任理事会	未定
第4回常任理事会	未定
第5回常任理事会	未定

(3) 理事会・評議員会 年2回

第1回理事会・評議員会	
日 時	令和6年5月17日(金曜日)
会 場	「シズウエル」601会議室
議 題 等	議案審議(事業報告、収支決算 他)
第2回理事会・評議員会	
日 時	令和7年3月19日(水曜日)
会 場	「シズウエル」601会議室
議 題 等	議案審議(事業計画、収支予算 他)、行政説明

(4) 市町手をつなぐ育成会代表者等会議

各地区連合会や各市町育成会活動の状況や課題等を共有し、県内の育成会活動の維持・発展を図るため、静岡県手をつなぐ育成会大会に合わせ、開催する。

日時：令和6年6月22日(土曜日) 午前10時～

対象：各市町育成会会長及び事務局等、各地区連合会事務局

(5) 政策検討会議

正副会長及び公的会議出席委員等で構成し、年1～2回開催。

県への要望のとりまとめ、県主催の政策検討会議の審議状況等の共有、育成会の活動方針等を検討。

(6) 監事監査

日 時	令和6年4月24日(水曜日)
会 場	「シズウエル」1階 104 会議室
内 容	令和5年度事業及び会計の監査

2 民間団体育成強化事業

事 業 名	開 催 年 月 日	会 場	
知的障害者相談員等研修会	中央研修 (担当：中部)	令和7年1月18日 (土曜日)	「シズウエル」 7階 703 会議室
	地区研修	未 定	東・中・西部の3地区で実施
心身障害児者地域活動 促進事業	未 定	東・中・西部の3地区で実施	
重症心身障害児者 支援者研修事業	実施団体である「静岡県重症心身障害児(者)を守る会」 へ県助成金を交付するための事務処理を行う。		

3 地域福祉促進事業

(1) 地域交流・自立促進事業	
開催日	未定
会場	東・中・西部の3地区で実施
内容	県内外の人々など多方面の人達と交流を深め、自立生活のノウハウを取得するなど地域で暮らす知的障害者の自立を促進する事業を開催する。
知的障害者職業自立啓発事業	
(2) 第32回 知的障害者職業自立啓発セミナー（担当：西部）	
日時	令和6年9月7日（土曜日）
会場	「シズウエル」703会議室
内容	本人達が参加し、自立支援に資するセミナーを実施する。具体的な内容は、今後検討する。

4 啓発事業

第65回 静岡県手をつなぐ育成会大会	
開催日	令和6年6月22日（土曜日）
会場	「シズウエル」703会議室
内容	表彰、大会決議、講演等

5 県育成会自主事業

(1) 児童部会

開催回数	2回
日時	令和6年6月～令和7年2月の間
会場	「シズウエル」会議室
構成員	東部・中部・西部地区連合会から各4人
出席者	児童部会員、静岡県健康福祉部障害者支援局、静岡県教育委員会特別支援教育課・義務教育課
サポートファイル推進委員会	
構成員	東部・中部・西部地区連合会から各2人
活動内容等	令和6年3月改訂版の評判なども含め、今後検討していく。

(2) 就労支援部会

開催回数	2回
日時	令和6年6月～令和7年2月の間
会場	「シズウエル」会議室
構成員	東部・中部・西部地区連合会から各3人
出席者	就労支援部会員、静岡県障害者就労研究会、静岡県障害者就業・生活支援センター連絡協議会、静岡労働局職業対策課、静岡県障害者政策課、静岡県労働雇用政策課、静岡県教育委員会特別支援教育課

(3) 本人活動事業

全県本人部会活動事業	
ア 役員会	
構成員	東部・中部・西部地区連合会から各4人
活動内容等	会の在り方や活動内容について今後検討していく。
イ ファシリテーター部会	
構成員	東部・中部・西部地区連合会から各3人
活動内容等	会の在り方や活動内容について今後検討していく。

(4) 地区活動・本人活動支援事業

地区連合会及び支部本人会活動の支援	
事業内容	ふれあい交流会の開催
	地区本人会活動支援事業
助成	開催経費または活動経費の一部を定額助成

(5) 機関紙「手をつなぐ静岡」第36号の発行（担当：東部） 編集委員会方式を試験的に導入

発行日	令和7年2月頃
発行部数	8,000部
配布先	会員、県健康福祉部、その他、（サポート協会会員へ別途印刷）

(6) 「手をつなぐ」（全育連発行情報・交流誌）の普及

全育連発行「手をつなぐ」の購読者を拡大するため、役員（他団体選出の理事を除く）が率先して読者拡大のための普及活動が行えるよう、役員に対し毎号1冊を

提供する。

(7) 関係機関との連携事業

① 三団体連絡協議会の開催	
構成団体	静岡県知的障害者福祉協会 特定非営利活動法人静岡県作業所連合会・わ 静岡県手をつなぐ育成会
出席者	正副会長、正副理事長 他
開催回数	1回程度
内 容	施設・作業所利用者の最適な支援につなげるため、三団体連絡協議会を引き続き開催し、相互理解と連携を推進する。

② 静岡県障害者就労研究会への助成

【助成：静岡県知的障害児者生活サポート協会】

知的障害者の支援の充実を図るため、静岡県障害者就労研究会と連携し、特に特別支援学校卒業後の知的障害者の就労実態調査を支援することにより、知的障害者の就労支援に資する。

静岡県障害者就労研究会 代表 村松 智恵子
(事務局) 〒420-0885 静岡市葵区大岩1番15号
国立大学法人 静岡大学教育学部附属特別支援学校
TEL 054-247-2811

6 東海北陸手をつなぐ育成会協議会

(1) 理事会 (2~3回開催)

日 時	第1回 令和6年5月 日 ()
議題・協議内容	【協議事項】 ・令和5年度事業報告及び収支決算について ・令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ・令和6年度、7年度役員改選について ・第56回東海北陸大会・岐阜大会について

(2) 第56回東海北陸大会・岐阜大会

開催日	令和6年9月28日(土曜日)
会場	不二羽島文化センター(岐阜県羽島市)
内 容	アトラクション、大会式典、本人大会 等(調整中)

7 共催事業及び会議予定

共催事業・会議等の名称	開催年月日	会場
第25回静岡県障害者 スポーツ大会	令和6年 月 日 (日) ～ 月 日 (日)	(静岡県草薙総合運動 場 他)
第25回静岡県障害者 スポーツ大会総合開会式	令和6年9月8日(日曜日)	(静岡県草薙総合運動 場「陸上競技場」)
第10回全国手をつなぐ 育成会連合会 全国大会	令和6年10月12日(土曜日) ～13日(日曜日)	秋田県
全国障害者スポーツ大会 「佐賀大会」 静岡県選手団結団式	令和6年10月 日 (曜日)	(調整中)
全国障害者スポーツ大会 「佐賀大会」	令和6年10月26日(土曜日) ～28日(月曜日)	SAGA サンライズパーク SAGA スタジアム (佐賀県佐賀市)
第37回静岡オレンジ マラソン大会	令和6年11月15日(金曜日)	「このはなアリーナ」 静岡市駿河区
第33回愛護ギャラリー展	令和6年12月5日(木曜日) ～9日(月曜日)	グランシップ 展示ギャラリー

8 公的委員就任状況

(会長)

委員会等名称	役職	任期	摘要
社会福祉法人静岡県社会福祉協議会	評議員	5. 6. 26 ～7. 6 定時評議員会	
静岡県精神保健福祉協会	評議員	4. 4. 1 ～6. 3. 31	
静岡県民の歯や口の健康づくり会議 (兼)ふじの国健康増進計画推進協議会 歯科保健部会	委員	4. 4. 1 ～6. 3. 31	県健康 政策課
公益財団法人 静岡県障害者スポーツ協会	評議員	3. 6 ～6. 6 定時評議員会	
障害者歯科保健委員会	委員	5. 6 ～令和7年定時代議員会	静岡県歯 科医師会
静岡県障害者就労研究会	理事		

(会長以外)

委員会等名称	役職	氏名	任期	摘要
静岡県人権会議	委員	佐野可代子	4. 4. 1 ~ 6. 3. 31	県人権同 和対策室
静岡県社会福祉審議会	委員	山本真由美	3. 6. 1 ~6. 5. 31	県障害者 政策課
静岡県障害者施策推進協議会	委員	山本真由美	3. 7. 1 ~6. 6. 30	県障害者 政策課
静岡県障害者差別解消支援協議会	委員	山本真由美	3. 7. 1 ~6. 6. 30	県障害者 政策課
富士見学園指定管理者評価委員会	委員	金谷 弥生	~6. 3. 31	県障害者 政策課
静岡県発達障害者支援地域協議会	委員	秋山 裕子	4. 4. 1 ~6. 3. 31	県障害福 祉課
静岡県特別支援教育体制整備事業にお ける静岡県自立支援協議会学齢部会	委員	佐野可代子	4. 4. 1 ~6. 3. 31	県特別支 援教育課
静岡県福祉サービス運営適正化 委員会	委員	秋山 裕子	4. 11. 1 ~6. 10. 31	県社協
静岡県社会福祉協議会企画調査 委員会	委員	水谷 照美	6. 3. 1 ~8. 2. 28	県社協
静岡県福祉サービス運営適正化委 員会委員候補者選考委員会	委員	佐藤 則博	4. 9. 15 ~6. 9. 15	県社協
ふじのくに福産品開発等支援事業 費助成選考委員会	委員	金谷 弥生	~6. 3. 31	県社協
社会福祉法人あしたか太陽の丘	理事	尾藤 正弘	5. 6 ~7. 6	あしたか 太陽の丘
静岡県育英会	評議員	増田 吉則	4.6 定時評議員会 ~7. 6	静岡県 育英会
静岡県障害者社会参加推進協議会	委員	増田 吉則	任期なし	県身体障害 者福祉会